(3) 六月二十五日工場事務所ニ於テ従業員両部代表並工場主出席ノ会見アリ種々具体的交渉ヲ進メタルカ纏ル処ナクシテ決裂

一、警察事故

(1) 六月十五日午後六時頃工場裏空地ヨリ全工場印刷部ニ投石シ硝子戸一枚ヲ破損シ逃走セルモノアリ

(2) 十九日ノ交渉決裂后製版部従業員約十二三名ハ工場入口附近ニ於テデモヲ行ハントセルカ制止ニ肯セサル者一名ハ所轄神楽坂署ニ検束

(3) 工場側ハ代表前田郁ヲ交渉ヨリ排斥セントシ六月二十四日午後八時両部ハ団員約三十名福山方ニ至リ面会ヲ強要シタル為制止ニ肯セサル団員五名ハ所轄大塚署ニ一時検束ヲ受ク

右及申(通)報候也

6. 7. 20
2736

労秘第二八三四號
昭和六年七月十三日

警視総監 高橋守雄

内務大臣 安達謙蔵殿
社会局長官殿

福山印刷製本工場労働争議ニ関スル件(第四報)

要旨、争議團側ハ投石暴行等ノテロヲ行ヒ盛ンニ宣傳ヲ行ヒ争事比較的活発ナリ
交渉決裂シテ解決ノ見込ツカス

標記争議前報(六月三十日労秘第二六二七號)後ノ状況左記ノ通

記

一、労働者側

(1) 六月二十七日「四谷第二小学校ノ皆サン!」ト題スルビラ